

しわ 紫波ネット

人と地域をつなぐ広報紙

紫波ネット945号

平成28年10月12日発行 | 岩手県 紫波町

〒028-3392 紫波町紫波中央駅前二丁目3-1

編集・印刷 川嶋印刷株式会社

<http://www.town.shiwa.iwate.jp/>

SHIWA-NET



災害に備え、 真剣なまなざしで消火器訓練

古館地区の上町公民館(浅沼銃一館長)は9月11日、地震を想定した防災訓練を実施しました。今年で3年目となるこの訓練には、過去最多となる約400人が参加。各家庭からの避難行動のほか、土のう作りや消火器訓練、救命訓練を行いました。浅沼館長は「皆さんの防災意識が高く、充実した訓練となりました。これからも公民館の館報を通じて、防災などに関する周知を図ってまいります」と語りました。

10

No.945 2016

報告

平成27年度決算の状況

08

教育振興だより..... 02

環のくに紫波..... 06

公民館だより..... 12

町の人事行政状況を公表します..... 14

健やかランド紫波..... 20

行ってみよう めぐって学んで五感で味わう紫波探訪..... 24

教育振興だより

49
号

願い 子どもたちの学力向上、健全育成、健康安全

全県共通課題

「家庭学習の充実」「読書活動の推進」
「メディアとの上手な付き合い方」

5者とその責任（5R運動）

- 子ども 学習意欲を高める
- 親 家庭教育を充実させる
- 教師 学校教育を充実させる
- 地域 地域社会の教育環境を整える
- 行政 さまざまな教育条件を整備充実させる



本年度、教育振興運動は、学校・家庭・住民が総ぐるみで「家庭学習の充実」「読書活動の推進」「メディアとの上手な付き合い方」に取り組んでいます。

また、小学校区ごとに設けられている実践協議会では、地区の特色を生かしながら新たな視点も取り入れて活動を継続しています。各実践区から寄せられた、本年度上半期の活動を紹介します。



佐比内地区
実践協議会

楽しみながら 英語を学ぼう♪

佐比内実践区では、「みんなで公民館に集まろう」と題して、8月1、2の両日にキッズ英会話教室と工作会、お楽しみ会を行いました。この活動のねらいは「英語を使う」ことです。町外国語指導助手(ALT)の皆さんの協力を得て、英語を使ってゲームやスイカ割りなどを行いました。

子どもたちは慣れない英語に苦戦しながらも、身振り手振りを交えながら笑顔いっぱいでした。

秋には「ハロウィン」を企画しています。英語に触れ、親しむ活動をととして、国際感覚豊かな心を育んでいます。

交流を楽しみながら英語を学ぶ
子どもたち

今年も「ステップアップ教室」 を開催

赤沢実践区では、8月1、2の両日、赤沢公民館でステップアップ教室を開催しました。この教室は、毎年夏と冬の長期休業中に、地元出身の学生や岩手大学の学生を講師に勉強会を行うものです。

今年は「赤沢弁」のラジオ体操を行った後、大学生の指導を受けながら勉強をしました。その後は紙芝居を見て、町食生活改善推進員協議会の皆さんの協力を得ておにぎりとお汁を作って食べました。

子どもたちは勉強も進み、お楽しみもあり、充実した夏休みの一日を過ごしていました。



赤沢地区
実践協議会

勉強に取り組む高学年の子どもたち

情報メディアの便利さと危険について知ろう!

星山実践区では7月4日、小学校高学年から中学生までを対象に、PTA、地域にも声を掛け、教育講演会を開催しました。講師に紫波警察署生活安全課課長の渡邊浩志さんを迎えて「情報メディアの便利さと危険」についてお話を聞きました。当日は、小学生13人、中学生14人、小・中学校PTA9人、地域住民5人、その他6人の計47人が参加。さまざまな実例をもとにしたお話から、情報メディアの危険性や気を付けなければならないことなどについて学びました。



星山地区
実践協議会

講師の話真剣に聞く子どもたち



日詰地区
実践協議会

思いを込めてお手紙を書く4年1組の児童たち

心を込めて敬老会招待者へのお手紙を作成

日詰実践区では、地域を愛し、心豊かな子どもの育成のために、地域と連携した多くの活動に取り組んでいます。その中の一つに、日詰地区敬老会招待者に手紙を書いて渡す活動があります。これは、地域のお年寄りに手紙を書く活動をとおして、日頃お世話になっていることを確認し、感謝の気持ちを持って交流することをねらいとしています。全校生徒が心を込めて、787通の手紙を書きました。

集中して勉強した「学習サポート」

古館実践区では、8月2日に夏休み学習サポートを実施しました。31人の子どもたちが参加し、6人の支援員の方々に丸つけや個別支援などのご協力をいただきました。

子どもたちは、集中して学習に取り組みました。難しい問題に接したときにも、友達と一緒に考えた後、支援員に相談したり、ヒントをもらったりしながら進めることができました。「分からなかったところも分かり、参加してよかった」「冬休みも参加したい」などの感想を書いた子どもがたくさんいました。一日だけの実施でしたが、子どもたちにとって、充実した機会となりました。

古館地区
実践協議会



支援員から勉強を教わる子どもたち



友達と一緒に考えるのも楽しいね♪

片寄地区 実践協議会

学校の田んぼでもち米作り



泥の感触を楽しみながら田植えを行う子どもたち

片寄実践区では、5月16日に片寄小学校校舎北側にある学校田で、細川高幹さんから指導を受けて、全校児童が田植えを行いました。

役員を中心とした保護者や祖父母の方々に手伝ってもらいながら、1年生から6年生まで、上手に苗を植えることができました。「おいしい、おいしいもち米になあれ」と願いを込めながら植えました。毎年経験している高学年は、慣れた手つきでした。

収穫した米で作るお餅は、「いつも見守ってくださってありがとうございます」の気持ちを込めて、学習発表会で地域の方々にプレゼントします。



お知らせ

教育振興運動のホームページをご覧ください。町教育委員会事務局 (<http://www.office.shiwacho.ed.jp>) のメニューから「しわの教振」を開くと、町内の教振実践区の活動が紹介されています。

情報技術の進歩により、スマートフォンやタブレットパソコンなどの新しい情報機器が急速に普及しています。これらの情報機器は、情報を入力・発信し、多くの人々とコミュニケーションを取る上でとても便利なものです。一方で、使い方によっては人の心を傷つけたり、犯罪や事件に巻き込まれたりする危険性があります。また、子どもたちにとって、学力や体力の向上、基本的な生活習慣などがさまざまな面に影響を与えることが懸念されます。

情報機器の使用にあたって、まずは親子・地域・学校で、情報メディアの特性や影響、情報モラルについて学習し、どのように使用すべきか話し合ひましょう。

また、町PTA連合会は昨年度、小中学生とその保護者にSNS(※)に関するアンケートを実施しました。この調査によると、小学生の37・5%、中学生の61・5%がインターネットに接続できる機器を持っていました。スマートフォン

○多くの子どもたちが日常的にインターネットを利用

みんなで考えよう！ 情報メディアとの 上手な付き合い方



※SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)…登録した利用者同士が交流できるインターネット上のサービス

「ネットに書き込むことは、
自宅の玄関に書き込みを
掲げることに等しい」ということ
を意識しましょう



の所持者数は年々増加しており、町の小中学生の所持者数も、今後増えることが予想されます。

○知っておきたいスマホの危険その1 犯罪に巻き込まれる危険

近年、SNSによる犯罪被害が増加しています。SNSへのアクセスは9割がスマートフォンからです。そして被害に遭った児童の95%はフィルタリングを利用していませんでした。

町PTA連合会の調査によると、携帯やスマートフォンの保持者でフィルタリングをかけているのは小・中学生とも3割前後でした。子どもを犯罪被害から守るため、フィルタリングは必ず利用しましょう。

○知っておきたいスマホの危険その2 「炎上」の怖さ ネット上にプライバシーはない

昨年、町PTA連合会の講演会でインターネット関連会社「グリー」の小木曾健さんは「ネットに投稿するということは、自宅の玄関に書き込みを掲げることに等しい」と話していました。ネット上の匿名は必ず暴かれること、また、単なるいたずらが世界中に拡散し、永遠に残り、その人の生涯をゆがめてしまうことを心の中に留めて置く必要があります。

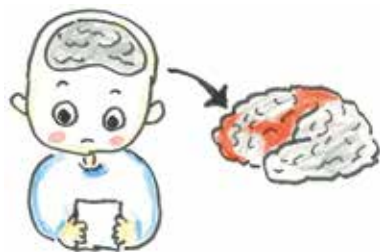
○知っておきたいスマホの危険その3 ネットいじめの横行

この夏、SNSによるいじめなど深刻な事例が何件か報道されました。SNSでのいじめは顔が見えないため、罪悪感が薄れ、悪口がエスカレートしがちです。悪口はグループ機能で一瞬に広がりますが、グループ内で行われるため、他の人に知られることがなく、一人で耐え続けることに

なります。また、誰からも助けてもらえない絶望に陥りやすく、深刻な事態になってしまうのです。もしもいじめにあったら、必ず親や先生など大人に相談しましょう。

○知っておきたいスマホの危険その4 学力低下を招く

小学6年生と中学3年生を対象として今年4月に実施された全国学力・学習状況調査によると、町の小中学生には「学習時間が長いほど学力が高く、メディアの使用時間が長いほど学力が低い」という傾向がみられました。また、仙台市の小中高生7万人を対象に実施された別の調査では、2時間以上学習した人がスマートフォンを4時間以上使用すると、全く学習しない生徒より成績が低いという結果も出ています。スマートフォンをしているときの脳は、



考えたり、自分を制御したりするときに重要な前頭野の血流が少なく、機能低下を起していると考えられています。

まとめ

次のことについて、親子でしっかり話し合いましょう。

- 子どもがどんな使い方をしているか、知りましょう。
- スマートフォンを購入した際は、フィルタリングをかけましょう。「初めが肝心」です。

※「青少年インターネット環境整備法」では青少年の利用状況を把握し、フィルタリングをかけるのは保護者の義務になっています。

- わが家のルールを決めましょう。(使う時間、使う場所、使い方など)



【参考文献】

H27内閣府調査／H27警察庁調査／H27紫波町PTA連合会調査／H28全国学力・学習状況調査
青春出版社「2時間の学習効果が消える！やってはいけない脳の習慣」
金の星社「次はキミの番かもしれない…本心に怖いスマホの話」

10月は3R推進月間です！

3Rには、心がけの順番があることを知っていますか。

「リデュース」→「リユース」→「リサイクル」の順番で、それぞれの取り組みを繰り返したり組み合わせたりしながら、『私たちにできること』を一つずつ始めていきましょう。町内で行われている3Rの取り組みを紹介します。



リデュース Reduce

リデュースとは、できるだけ無駄なごみを出さないことです。3Rの始まりは、「もの」が「ごみ」になることを抑えることです。

できること①

買い物には、買い物袋や買い物かごを持参し、レジ袋を削減しましょう。



口頃から、かばんの中にふるしきを1枚入れておくことも、不要な包装の削減につながります。

できること②

食べ物、必要なものだけを買うよう心掛けましょう。買い物に行く前に、冷蔵庫を確認する習慣をつけることも必要です。フールチョイス(※)で、家庭からの食品ロスを削減しましょう。また、毎月1回捨ててしまった食品を記録することで「見える化」が図られ、削減につながります。



できること③

今までは捨てていた野菜くずに、水と酒を加えて弱火でじっくり煮込むことで、万能だし「ベジブロス」の出来上がり。ベジブロスは栄養満点で、免疫力アップや抗酸化力アップ、抗がん作用などがあるといわれています。味噌汁などにも活用でき、冷蔵保存も可能です。



できること④

「わが家では食べ切れないけど、賞味期限が近づいてきた」といった食品を、おいしく食べてくれる人へつなぐ「フードドライブ」の取り組みが町内でも行われています。「もったいない」食品がある場合は、誰かの「ありがと」へつなげていきませんか。



■フードドライブの実施場所

カフェゆいの木(白詰中新田227-1)

で常時受け付け

■問合せ NPO法人紫波さびり

☎(081)966300

町図書館には、環境に

関するさまざまな本があります。手に取ってエコについて考え、自分にできることを探してみるのがいいですね。



※フールチョイス…日常行動をする際に、地球温暖化対策につながる選択をしていこうという取り組み

リユース Reuse

リユースとは、一度使ったものを繰り返し大切に使うことです。

できることフリーマーケット

フリーマーケットは「自分ではもう使わないけれど、まだまだ使えるもの」を次の使い手へ譲る仕組みです。今年からオガールプラザ内の情報交流館で、月1回程度フリーマーケットが開催されています。子ども服やクラフトを中心に、まだ使用できるすてきなものが、次の使い手へとつながっています。ごみとして処分してしまう前に、大切に使う次の使い手を探してみませんか。

■開催予定 11月20日(日)、12月4日(日)
■問合せ 情報交流館 ☎(672)2918



リサイクル Recycle

リサイクルとは、使
い終わったものをもう
一度資源に戻し、製品
を作ることです。

できること

ごみ分別説明会を地域で開催

『分ければ資源、混ぜればごみ』。資源としてリサイクルをするためには、正しい分別が必要です。町は、ごみ分別説明会を各地区で開催しています。今一度、ごみの分別方法について確認してみませんか。子ども会行事や公民館行事などで説明会の開催を希望する人は、気軽ににご相談ください。



【問合せ】環境課 生活環境室 ☎672-2111 内線2261

スポット ニュース

50年の歩みを振り返る 第50回芸術祭総合開会式・舞台部門を開催

今年で50回目を迎える芸術祭の総合開会式が9月11日、中央公民館で開かれました。紫波第一中学校吹奏楽部有志によるファンファーレで華やかに開幕。50年の歩みを振り返るスライドショーが上映された後、二日町子ども鹿踊教室による演技が披露され、会場に集まった人々を魅了しました。総合開会式に引き続き、舞台部門が開催され、21団体が日頃の練習の成果を披露しました。中央公民館が落成した年に始まった芸術祭は、公民館の歴史とともに現在まで続いてきました。今年の芸術祭は、左記のとおり開催されます。この機会にお出かけください。



二日町子ども鹿踊教室の児童たち



紫波一中吹奏楽部有志による高らかなファンファーレ演奏



「さんさ好み」の皆さんの華麗な舞



息の合った演奏を披露した
琴古流尺八同好会の皆さん

芸術祭 今後の予定

○合唱合奏部門

日時:10月15日(土) 午後1時～
会場:中央公民館

○展示部門

日時:11月3日(木・祝)～5日(土) 午前
9時～午後5時(最終日は午後3時まで)
会場:中央公民館
※展示部門の詳細はP24をご覧ください。

○小学校音楽会

日時:11月16日(水)午前9時20分～
会場:田園ホール(矢巾町文化会館)

○小中学生作品展

日時:11月25日(金)～27日(日) 午前9
時～午後6時 会場:中央公民館

○吹奏楽フェスティバル

日時:12月25日(日) 午後0時55分～
会場:田園ホール(矢巾町文化会館)

【問合せ】中央公民館 ☎672-3372

平成27年度決算の状況

歳入

140億2507万円

(対前年度-9億3088万円)

自主財源
37.1%

町税 30.8億円 (22.0%)

町民税 13億1380万円
固定資産税 14億5919万円
軽自動車税 9513万円
町たばこ税 1億9001万円
鉱産税 25万円
入湯税 1957万円

繰越金 5.4億円 (3.9%)

繰入金 6.4億円 (4.5%)

地方交付税 42.6億円 (30.4%)

依存財源
62.9%

国・県支出金 26.4億円 (18.8%)

交付金 6.3億円 (4.5%)

**使用料・負担金など
5.3億円 (3.8%)**

保育施設等利用負担金 1億1096万円
国営土地改良事業負担金... 1億1475万円
被災地支援職員派遣負担金 954万円
温泉施設利用料 1528万円
町営住宅使用料 3736万円
財産収入 1億5297万円
寄附金 500万円

諸収入など 4.1億円 (2.9%)

学校給食費 1億5592万円
雑入 4486万円

町債 10.5億円 (7.5%)

上水道事業出資債 1億5190万円
観光交流施設整備事業債 3910万円
道路整備事業債 1億2800万円
河川整備事業債 6690万円
災害復旧事業債 1億3800万円
臨時財政対策債 5億 557万円

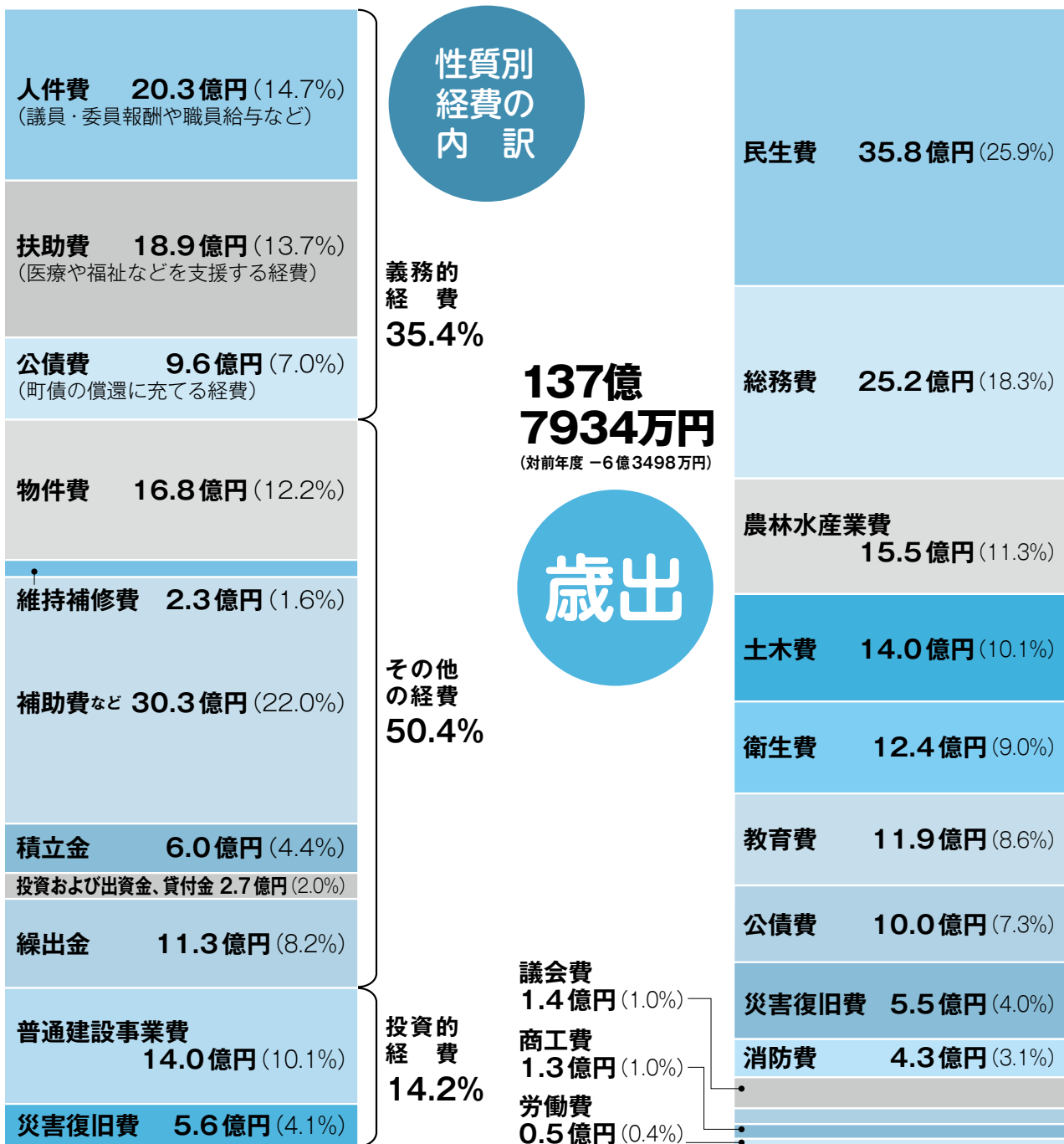
譲与税 2.5億円 (1.7%)

金額・パーセンテージは端数処理のため、合致しない場合があります。

平成27年度の決算額は、歳入が140億2506万5千円、歳出が137億7934万4千円で、平成28年度に繰り越す財源を差し引いた実質収支額は1億9318万円の黒字、単年度収支は1億3452万3千円の赤字となり、財政調整基金の積み立て・取り崩しを除いた実質単年度収支も680万3千円の赤字となりました。

新庁舎の建設・移転という大きな事業があったものの、災害復旧事業が大幅に減少したことから、歳入で6.2%、歳出で4.4%の減少となりました。





歳出は、役場新庁舎の建設・移転に伴うPFIサービス購入費などが増加しました。災害復旧費は8億円の大幅な減となりました。これは、平成25年の大雨災害復旧事業がピークを越えたためです。また、希望郷いわて国体のための施設整備費も事業の進捗により減少しています。歳出全体としては6億3千万円減少しました。公債費は前年並みですが、道路・河川整備などのために新たな借金をしたこと、町債の現在高は113億円となりました。

歳出

歳入は、消費税率の改正により地方消費税交付金が2億2千万円増加しました。また、紫波中央駅前の宅地販売により財産収入が6千万円増加しています。一方で、災害復旧事業費負担金やがんばる地域交付金などの国庫支出金が減少し、災害復旧事業債も大幅に減少したことから、歳入全体としては9億3千万円減少しました。町税は、3年度ごとに行われる固定資産税の評価替えなどにより、2千万円減少しました。

歳入

歳出内訳（主なもの）

議会費	議員報酬・手当	7180万円	農林水産業費	農業農村多面的機能維持発揮支援	2億7396万円
	総務費			簡易給水施設	7807万円
総務費	行政區長報酬など	3135万円	農林水産業費	森林病虫害駆除	1592万円
	ICT推進	1億6135万円		下水道事業(農業集落排水)繰出	4億3942万円
	広聴広報	2134万円		商工費	
	庁舎管理	4900万円		商工業振興事業補助金	1100万円
	庁舎移転	6417万円		中小企業振興資金貸付預託金	3300万円
	新庁舎PFI(維持管理)	3653万円		温泉保養公園・源泉管理	1723万円
	新庁舎PFI(サービス購入)	4億6917万円		消費者救済資金預託金	1600万円
	情報交流館・地域交流センター運営	2722万円		土木費	
	戸籍住民基本台帳事務	3071万円		街路灯などの維持管理	1182万円
	選挙事務	2983万円		町道維持管理	8417万円
民生費	社会福祉協議会運営費等補助	3349万円	土木費	道路除雪	8286万円
	高齢者生活福祉センター運営	1002万円		道路改良	1億1706万円
	敬老会・老人クラブ補助金	1119万円		橋梁維持補修	1億5330万円
	障害者自立支援給付	5億 419万円		街路事業(北日詰朝日田線)	579万円
	障害者地域生活支援	2537万円		紫波中央駅前都市整備事業	6663万円
	福祉医療費給付	1億4467万円		公園施設管理	1679万円
	国保事業繰出	2億3760万円		公営住宅管理	1955万円
	介護保険事業繰出	4億 91万円		下水道事業(公共下水道)繰出	5億2536万円
	後期高齢者医療	4億1168万円	消防費	盛岡地区広域消防組合負担金	3億2135万円
	児童手当	5億1635万円		消防団員報酬	1727万円
	保育所	6億3156万円		消防屯所建設(第3分団第4部)	1543万円
	児童館	8005万円	教育費	小・中学校管理費	1億6742万円
	こどもの家・こどもクラブ	4384万円		小・中学校スクールヘルパー	1477万円
	臨時福祉給付金	3303万円		小学校複式学級指導講師	741万円
	子育て臨時給付金	1243万円		適応支援相談員	537万円
衛生費	予防疫種(定期)	6538万円		小・中学校教育用情報機器借上	1889万円
	予防疫種(任意)	854万円		小・中学校就学援助	3202万円
	母子保健	3052万円		私立幼稚園補助金	1958万円
	成人保健	5489万円		文化財調査	1490万円
	火葬場	9403万円		野村胡堂・あらえびす記念館管理運営	2397万円
	ごみ処理	4億9910万円		公民館運営	5598万円
	し尿処理	7403万円		図書館運営	4083万円
	汚泥再生処理施設建設	2438万円		保健体育推進	4052万円
	下水道事業(小規模・浄化槽)繰出	2812万円		体育施設管理	5259万円
	広域水道出資	1億6802万円		いわて国体準備	9986万円
労働費	緊急雇用創出	3281万円		給食センター管理	5755万円
	農林水産業費			学校給食食材など	1億6775万円
農林水産業費	農業委員報酬	604万円	災害復旧費	大雨災害復旧(道路)	2億6369万円
	国営土地改良負担金	2億3751万円		大雨災害復旧(河川)	1億9676万円
	フルーツパーク運営	2437万円		大雨災害復旧(橋梁・護岸)	2664万円
	新規就農支援	719万円		大雨災害復旧(廃棄物処理)	5543万円
	環境保全型農業支援	1491万円	公債費	地方債償還金(元金)	8億4010万円
労働費	えこ3センター(堆肥・炭・ペレット)管理運営	4290万円		地方債償還金(利子)	1億2508万円
	中山間地域直接支払交付金	5774万円			

特別会計・企業会計決算総括表

会 計 名			歳 入	歳 出	一般会計からの繰入金	(割合)
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業		40億3483万円	39億6660万円	2億3760万円	5.9%
	後 期 高 齢 者 医 療		2億4841万円	2億4834万円	8243万円	33.2%
	介 護 保 険 事 業		28億9686万円	27億8891万円	4億 91万円	13.8%
	介 護 予 防 サ ー ビ ス 計 画 事 業		925万円	862万円	－	－
	合 計		71億8935万円	70億1247万円	7億2094万円	10.0%
企 業 会 計	下 水 道 事 業	収 益 的 収 支	13億2184万円	13億3428万円	8億7392万円	66.1%
		資 本 的 収 支	4億1159万円	11億 887万円	1億1898万円	28.9%

健全化判断比率・ 資金不足比率の公表

健全化判断比率は、町の財政状況の健全度を示す比率です。
4つの指標のいずれかが早期健全化基準以上となると、法律による「財政健全化計画」を定め、財政の早期健全化を図らなければなりません。また、財政再生基準以上になると、国の管理下で再建に取り組む「財政再生団体」となります。町の健全化判断比率は、4指標とも早期健全化基準を下回っています。

健全化判断比率と各基準の比較 (%)

名 称	比 率	早期健全化基準	財政再生基準
実 質 赤 字 比 率	—	13.66	20.0
連結実質赤字比率	—	18.66	30.0
実質公債費比率	12.5	25.0	35.0
将来負担比率	114.6	350.0	

- 実質赤字比率……………なし**
町の普通会計の赤字の程度を表します。
実質赤字額がないので指標はありません。
- 連結実質赤字比率……………なし**
町全体としての赤字の程度を表します。
全ての会計において実質赤字額・資金不足額がないので指標はありません。
- 実質公債費比率……………12.5%**
町が負担した実質債務の返済額の比率で、数値が高いほど1年間の返済負担が重いことを示しています。
- 将来負担比率……………114.6%**
町が将来的に負担する可能性のある債務の総額が、1年間の収入と比べてどのくらいかを示しています。
- 資金不足比率……………なし**
公営企業の事業規模に対する資金不足額の比率で、資金不足額は、一般会計における赤字に相当するものです。
全ての公営企業会計において、資金不足額がないので指標はありません。

資金不足比率と基準の比較 (%)

公営企業会計名称	比 率	経営健全化基準
下水道事業会計	—	20.0

住民1人当たり決算額

歳入

自主財源	町 税	町民税、軽自動車税、たばこ税など	91,775円
	使用料・負担金など	施設使用料、事業負担金	15,934円
	繰 入 金	基金の取り崩し	18,918円
	繰 越 金	前年度繰越金	16,150円
	諸 収 入 等	給食費、団体からの助成金	12,302円
依存財源	地 方 交 付 税	行政水準の維持のため交付	126,976円
	譲 与 税	揮発油税・自動車重量税	7,281円
	交 付 金	地方消費税、ゴルフ税	18,861円
	国・県支出金	特定の事業への経費助成	78,671円
	町 債	建設事業資金の借入れ	31,316円
計			418,184円

町債残高

総額	1人当たり
113億3880万円	338,088円

基金残高

総額	1人当たり
19億9425万円	59,462円

歳出（目的別）

議 会 費	議会活動	4,065円
総 務 費	財産管理、税務、戸籍、選挙	75,045円
民 生 費	子ども、高齢者、障害者	106,661円
衛 生 費	保健衛生、ごみ・し尿、水道	37,091円
労 働 費	雇用支援	1,472円
農 林 水 産 業 費	農業・林業	46,290円
商 工 費	商工業、観光、消費者	3,938円
土 木 費	道路、下水道、公園、住宅	41,708円
消 防 費	消防活動	12,686円
教 育 費	学校、公民館、保健体育	35,598円
災 害 復 旧 費	災害復旧	16,343円
公 債 費	借入金返済、返済資金積立	29,961円
計		410,858円

歳出（性質別）

人 件 費	議員・委員報酬、職員給与	60,421円
物 件 費	消耗品購入、委託料、賃金	50,032円
維 持 補 修 費	施設・設備の修繕	6,750円
扶 助 費	医療や福祉などの支援	56,314円
補 助 費 等	事業・団体への負担金・補助金	90,358円
普通建設事業費	施設・設備の改修・整備	41,637円
災害復旧事業費	災害復旧工事・補助金	16,667円
公 債 費	借入金・利息の返済	28,780円
積 立 金	基金への積立	18,027円
投資及び出資金	上・下水道事業への出資	6,486円
貸 付 金	中小企業・消費者救済など	1,640円
繰 出 金	国保・介護など特別会計へ	33,746円
計		410,858円

赤石公民館 ☎676-3999 有線04-6161			
教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
ジャズ体操教室	初回10月17日(月) 第1・3月曜日 午後7時～9時 (全5回)	20人	月500円 持ち物:シューズ
ジュニアストリートダンス教室	毎週土曜日 午前9時～10時30分	制限なし	1回100円 持ち物:シューズ、タオル
ソフト粘土入門講座	10月25日(火) 午前10時～正午	10人	材料代500円 持ち物:手拭きタオル
陶芸教室 器を作ってみませんか?	10月18日(火) 午前10時～正午	10人 お子さま連れ可	材料代他 1300円
知りたい私の町のことⅡ 子育てから見る町の事 私の暮らし	10月19日(水) 午後7時～9時30分	制限なし	無料

彦部公民館 ☎676-4670 有線01-6698			
教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
健康マージャン教室	初回12月4日(日) 午前10時～ (全3回)	制限なし	1回1000円(昼食代含む)
手編みサークル	初回11月10日(木) 毎週木曜日 午前9時30分～	制限なし	年会費 1000円
レッツ健康体操	初回12月7日(水) 毎週水曜日 午後1時30分～ (全10回)	制限なし	年会費 2000円
書道教室	毎月第1月曜日 午後1時30分～	制限なし	年会費 2000円
陶芸サークル	毎月第2火曜日 午後1時30分～	制限なし	材料代 1回2300円

佐比内公民館 ☎674-2626 有線05-7337			
教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
炭焼き体験教室 (オブジェを焼こう)	10月24日(月) 午前9時30分～午後5時30分 (作品の引き取りは後日でも可能です)	10人	参加費 500円 持ち物:果物・野菜・木の実 など、昼食、軍手、エプロン
佐比内版介護予防講座「転ばない 教室」リハビリ体操講話など	10月25日(火)、11月22日(火)、12月13日(火) 午後1時30分～2時30分 (全3回)	20人 (65歳以上)	参加費 1回100円 持ち物:飲み物、内履き、タオル
エコクラフト教室	11月28日(月) 午前9時30分～正午 会場:レストランぶどうの樹	10人	材料代 1000円程度 持ち物:物差し、はさみ、洗濯ばさみ
お正月用 フラワーアレンジメント教室	12月26日(月) 午後1時30分～3時	15人	材料代など 2600円 持ち物:花ばさみ、作品を入れる袋

赤沢公民館 ☎676-3036 有線06-7952			
教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
秋の山野草観察会 ～深まる秋を訪ねて～	10月21日(金) 午前9時～	15人	無料 山歩きに適した服装(お弁当、飲み物持参)
砂金取り体験 (金山で栄えた歴史ある赤沢地区の川で)	10月中旬に第1回開催予定 午前10時～正午 (全3回)	10人	1回500円 持ち物:長靴(川に入ります) ※道具は貸し出し有り
門松作り 新年を手作り門松で	12月26日(月) 午前9時30分～	20人	材料代1000円 持ち物:エプロン、手袋

長岡公民館 ☎676-3789 有線07-8226			
教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
知って得々講座 (心やわらぐ座禅とお話)	第1回 11月9日(水)、第2回 12月14日(水) 午前10時～正午 (全2回)	各20人	無料
輝く熟年講座 シルバーリハビリ体操 (お家でできる筋トレ・脳トレ)	初回2月7日(火) 毎週火曜日 午後2時～3時 (全6回)	制限なし	無料
男の料理教室 まかせて厨房 (寿司職人に教わる粋な料理)	第1回 11月24日(木)、第2回 2月14日(火) 午後2時～ (全2回)	各15人	1回1000円(材料代含む)
匠の味めぐり (紫波郡の3人の食の匠を迎えて)	第1回 11月28日(月)、第2回 2月27日(月) 第3回 3月27日(月) 午前10時～午後1時 (全3回)	15人	1回700円(材料代含む)

公民館だより

平成28年度後期
「おすすめ教室・講座」



さまざまな企画を用意して、皆さんの参加をお待ちしています。気になる教室がありましたらお気軽にお問い合わせください。

日詰公民館 ☎671-1642 有線01-8942

教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
季節のおもてなし料理教室 ～手軽に作れて振る舞えるおもてなし料理～	11月23日(水・祝) 洋風、11月26日(土) 和風、 12月17日(土) スイーツ 午前9時30分～	各15人	材料代 1回700円
太りにくい身体作り講座 ～味覚バランスを整えよう～	11月19日(土) 午後1時30分～	20人	無料
ヨガ教室	毎週木曜日 午後7時30分～	10人	1回500円
ストレッチボール教室	毎月第2・3・4金曜日 午前10時～	10人	月1000円

古館公民館 ☎676-2323 有線01-2102

教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
古着のリメイク教室	第2・4火曜日 午前10時～正午	10人	月1000円
リハビリヨガ教室	毎週水曜日 午後1時30分～2時30分	10人	月2000円
男の料理教室	第3土曜日 午後6時～9時	20人	月2000円
午後の音楽サロン	第3火曜日 午後1時30分～3時30分	20人	1回100円

水分公民館 ☎673-8222 有線02-3524

教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
年賀状はこれで決まり! パソコン教室	11月22日(火)、29日(火)、12月6日(火) 午前10時～11時30分 (全3回)	6人程度	参加費(3回分) 500円
クリスマス&正月飾り作り教室	12月13日(火) 午前10時～正午	10人	材料代 2500円
文書作成はこれで安心! エクセル・ワード教室	1月11日(水)・18日(水)、25日(水) 午前10時～11時30分 (全3回)	6人程度	参加費(3回分) 500円
ストレッチ& ニュースポーツ教室	2月2日(木)・16日(木)、3月2日(木) 午前10時～11時30分 (全3回)	15人程度	無料(保険各自対応)

志和公民館 ☎671-7112 有線03-5223

教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
筆ペン教室	初回11月4日(金) 毎月第1・2金曜日 午前10時～11時30分	15人	年会費 1000円
レザークラフト教室	初回11月8日(火) 毎月第2火曜日 午前9時30分～正午	制限なし	年会費 2000円
受験生向け英語教室	12月27日(火)、28日(水)、1月10日(火)、11日(水) 午後1時30分～3時30分 (全4回)	制限なし	無料
詩吟教室	毎月第3木曜日 午後1時30分～3時30分	制限なし	年会費 1000円
今どきの郷土食講座	初回11月18日(金) 第2回 2月(予定) 午前10時～ (全2回)	20人	材料代 500円

町の人事行政状況を公表します

【担当】総務課 人事室 ☎672-2111 内線2351

1 職員の任免および職員数に関する状況

(1) 採用の状況(平成28年4月1日)

一般事務職	技術職	保育士	社会福祉士	計
3人	1人	—	2人	6人

(2) 退職の状況(平成27年度)

定年退職	勲奨退職	自己都合退職	割愛退職派遣	その他	計
8人	1人	2人	1人	—	12人

(3) 職員数の推移(各年4月1日現在)

22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
243人	243人	244人	244人	239人	242人	238人

2 人事評価の状況

評価の時期	評 定 結 果		
	成績良好	成績不良	合計
平成28年 1 月	225人	9人	234人

※病欠休職者、育児休業者、職務の級の最高の号給を受ける職員は除いています。

3 職員の給与の状況

(1) 平均給料と平均年齢の状況(平成28年4月1日現在)

	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	299,845円	41.6歳
技能労務職	322,556円	49.0歳

※平均給料月額：基本給の平均 ※技能労務職：用務員、運転手、調理師

(2) 初任給の状況(平成28年4月1日現在)

区 分	初任給
一般行政職	大学卒 176,700円
	高校卒 144,600円
技能労務職	高校卒 142,000円

(3) 職員手当の状況

① 期末・勤勉手当(平成28年4月1日現在)

区 分	6 月期	12 月期	計
期末手当	1.225月分	1.375月分	2.6月分
勤勉手当	0.8月分	0.8月分	1.6月分

※支給割合は国と同じ

② 時間外等勤務手当(平成27年度普通会計決算)

支給総額	49,540千円
支給対象職員一人当たり支給年額	265千円

③ 特殊勤務手当(平成27年度普通会計決算)

職員全体に占める手当支給職員の割合	8.8%
支給対象職員の平均支給年額	24,753円
手当の種類	8種類
主な手当の名称	税務手当、道路上作業手当など

※著しく困難な仕事などに携わる職員に支給

④ 扶養・住居・通勤手当(平成28年4月1日現在)

区 分	内 容
扶養手当	配偶者 月額 13,000円
	配偶者以外の扶養親族 月額 6,500円
住居手当	月額12,000円以上の家賃支払者 限度額27,000円とし家賃の額に応じて支給
通勤手当	自家用車等使用者 限度額29,800円とし通勤距離に応じて支給

※通勤手当は、通勤距離が片道2km以上の職員に対して支給

(4) 特別職の報酬等の状況(平成28年4月1日現在)

区 分	報酬など月額	期末手当
町 長	780,000円	6 月期 1.50 月分 12 月期 1.65 月分 計 3.15 月分
副 町 長	610,000円	
議 長	338,000円	
副 議 長	275,000円	
議 員	248,000円	

4 職員の勤務時間その他勤務条件の状況

(1) 勤務時間(平成28年4月1日現在)

勤務時間	休憩時間
午前8時30分～午後5時15分	正午～午後1時

※勤務場所や職種によって異なる場合があります。

(2) 主な休暇、休業の種類と概要

職員の休暇制度には、年次休暇、病気休暇、特別休暇(夏季休暇、結婚休暇、産前・産後休暇、親族の死亡休暇など)、介護休暇があります。また、休業制度には、育児休業などがあります。

(3) 年次有給休暇の取得状況(平成27年1月1日～12月31日)

一人当たり平均取得日数	8.3 日
-------------	-------

(4) 育児休業の取得状況(平成27年度新規取得)

区 分	男 性	女 性	計
取得者数	0 人	0 人	0 人

5 職員の分限および懲戒処分の状況

(1) 分限処分 休職 1人(病欠)

(2) 懲戒処分 なし

6 職員のサービスの状況

(1) 職務専念義務免除の状況

職員が研修を受ける場合や人間ドック受診などの厚生事業に参加する場合には、任命権者の承認を得ることにより、職務に専念する義務が免除されます。

平成27年度 承認件数	38件
-------------	-----

(2) 営利企業等従事許可状況

職員が営利を目的とする会社などの役員を兼ねたり、報酬を得て事業や事務に従事したりする場合は、任命権者の許可を受ける必要があります。

平成27年度 許可件数	12 件
-------------	------

7 退職管理の状況

平成27年度退職職員の再就職の状況

再就職した者					再就職しない者	不明である者	計
国	地方公共団体	非営利法人	営利法人	自営業			
1人	2人	4人	0人	3人	2人	0人	12人

8 職員の研修の状況

研修の実施状況(平成27年度実績)

区分	研修名	受講者数
専 門 機 関	市町村アカデミー	6 人
	日本経営協会主催研修	
岩 手 県 市 町 村 職 員 研 修 協 議 会	階層別研修	45人
	専門研修	12人
	特別研修	21人
そ の 他	コンプライアンス・接遇ほか	36人
	職 場 研 修 人事評価・接遇ほか	513人

9 職員の福祉および利益保護・福利厚生事業の状況

(1) 健康診断の状況(平成27年度実績)

区 分	対象者数	受診者数	受診率
生活習慣病予防健診	245人	237人	96.7%
胃がん検診(35歳以上)	185人	144人	77.8%
人間ドック(35・40・45・50・55・60歳)	47人	17人	36.2%

※人間ドック対象者は、紫波町職員互助会の助成対象としている職員を計上しています。

(2) 福利厚生事業の状況

地方公務員法第42条に基づく町職員互助会のほかに、県市町村職員健康福利機構に加入し、職員の健康管理事業などの福利厚生事業を行っています。町職員互助会の経費は、職員からの会費と町の補助金で運営され、給付事業は全て職員会費のみで行っています。

職員互助会経費	職員会費	町補助金
	1,069,528円	713,016円

(3) 公平委員会に係る業務の状況

平成27年度において、勤務条件に関する措置の要求や不利益処分に関する不服申立てなどはありませんでした。

町の人事

町は10月1日、職員の人事異動を発令しました。異動2人をお知らせします。

人事異動

【主査級】

企画総務部 税務課 課税主査
高橋孝弘 [前任:選挙管理委員会事務局書記(企画総務部総務課主査)]

【主任級】

選挙管理委員会事務局書記
(企画総務部総務課主任)
阿部雄 [前任:企画総務部税務課主任]

秋の総合検診のお知らせ

春に行われた総合検診を受けられなかった人を対象に、秋の総合検診を行います。まだ受けていない人は、この機会に受診してください。

■日程・対象地区

日 程	対象地区
11月10日(木)	彦部・佐比内・赤沢・長岡
11月11日(金)	日詰・水分・志和
11月12日(土)	古館・赤石
11月13日(日)	全地区対象

■受付時間 午前7時30分～10時30分

■会場 役場 1階 はつらつホール ■対象者 春の総合検診を受けていない人

■検診内容 基本健康診査、特定健康診査、後期高齢者健康診査、胃がん検診、肺がん検診、結核検診、大腸がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査 ※大腸がん検診を希望する人には、容器と問診票を配布します。10月24日(月)から11月9日(水)までの期間に、長寿健康課にお越しください。

★詳細は、広報と一緒に全戸配布している「秋の総合検診のお知らせ」をご覧ください。

【問合せ】長寿健康課 健康推進室 ☎672-2111 内線1342・1343

インフルエンザ予防接種費用の一部を補助します

町は本年度、予防接種を希望する下記対象者に接種費用の一部を補助します。

種 類	高齢者インフルエンザ予防接種(B類疾病定期接種)	小児インフルエンザ予防接種(任意接種)
実施期間	10月20日(木)～平成29年1月31日(火) ※期間外の接種は補助の対象となりません。	
対象者	①65歳以上の人 ②60～65歳未満で心臓・じん臓または呼吸器の障害、免疫機能の障害のある人(身体障害者手帳1級)	生後6カ月～中学3年生
補助回数	1回	接種日時点で13歳未満は2回、13歳以上は1回
補助金額	接種1回当たり2200円 各医療機関の接種料金から補助金額を超過した分は、自己負担になります。 ※生活保護を受けている人には、全額分を補助します。	
予診票	紫波町・矢巾町・盛岡市の指定委託医療機関に設置しています。 ※中学1年生で、2回目の接種を希望する人(13歳未満)には、長寿健康課で予診票を配付します。	
実施方法	指定委託医療機関に個別に予約し、年齢確認のための保険証を持参して接種を受けてください。	指定委託医療機関に個別に予約し、年齢確認のための母子健康手帳または保険証を持参して接種を受けてください。
長寿健康課で事前手続きが必要な人(持ち物)	①生活保護を受けている人 ②60～65歳未満で上記予防接種対象者 ③指定委託医療機関以外で接種を希望する場合 〈持ち物〉認印、②の人は身体障害者手帳	①生活保護を受けている人 ※指定委託医療機関で接種する場合のみ ②中学1年生で2回目の接種を希望する人(13歳未満) 〈持ち物〉認印、②の人は、1回目の接種済証

※対象年齢が「13歳未満」の場合は、「13歳の誕生日の前日まで」が接種期間です。

【問合せ】長寿健康課 健康推進室 ☎672-2111 内線1341

催し

第3回まちかどカフェ

水分地区のお宝を巡るバスツアーを行います。ツアー当日は、水分公民館文化祭とみずわけ秋の感謝祭が同時開催されます。

■日時 10月23日(日)

午前10時～12時30分

■内容 水分地区お宝巡り

■集合場所 水分児童館駐車場

■参加費 800円(保険料込み)

■定員 25人(先着順)

■申込・問合せ 10月20日(木)まで

(二社)紫波町観光交流協会

☎(676)4477

FAX(676)4422

第3回元気はつらつウォーク
～眺望とアップダウンを楽しむ
館山ウォーク～

長岡地区のおすすめコースをウォーキングしてみませんか。初心者も大歓迎です。

■日時 10月29日(土)

午前9時～11時30分

■コース 長岡地区約5～6km

■集合場所 長岡農村公園(長岡小学校西側)

■服装・持ち物 歩きやすい服装・靴、飲み物、タオル、雨具

■申込・問合せ

長寿健康課 健康推進室

☎(672)2111 内線1341

シルバー水中運動教室

65歳以上の人を対象とした水中運動教室です。水中運動は、健康増進や身体機能回復、ストレス解消など、さまざまな効果が期待できます。初心者でも無理なく取り組むことができます。お気軽に申し込みください。

■日時 11月1日、12月13日、1月24日、2月14日(いずれも火曜日、全4回)午後2～3時

■会場 ふれあいランド岩手(盛岡市二本柳8-1-3)

※役場庁舎からの送迎有り

■参加費 1回につき100円

■定員 20人

■申込・問合せ

長寿健康課 健康推進室

☎(672)2111 内線1341

いいお産の日について
2016

子育て相談や育児用品の手作り体験などが行われます。

■日時 11月3日(木・祝)

午後1時～4時

■会場 矢巾町交流活動センターやはばーく3階 大研修室(矢巾町大字又兵工新田6-15-5)

■問合せ (公社)岩手県看護協会助産師職能委員会

☎(662)8213

家族介護者教室

自宅でご家族の介護をしている人を対象とした教室です。介護者の皆さんと交流しながら、リフレッシュしませんか。希望者には送迎も可能です。

■日時 11月7日(月)

午前10時～午後2時

■会場 あづまね温泉 ききょう荘

■参加費 1020円(昼食付)

■対象・定員 在宅で要介護1～5の認定を受けている人を介護しているご家族 15人

※参加に際して、ショートステイなど介護保険サービスの利用が必要

な人は、担当のケアマネジャーにお早めにご相談ください。

■申込・問合せ 10月31日(月)まで

長寿健康課 高齢者支援室

☎(672)2111 内線1322

金婚を祝う会

長年、苦楽をともにして歩んできた

夫婦をお祝いする会です。

■日時 11月20日(日)

午後4時～7時30分

■会場 ラ・フランス温泉館 ホテル湯楽々

■対象 町内に在住している結婚50年以上の夫婦

■会費

宿泊する場合…1組1万5000円

日帰りの場合…1組1万円

■申込・問合せ

11月7日(月)午後5時まで

社会福祉協議会

☎(672)3258

募集

保育士(臨時職員)の募集

町の保育所に勤務する保育士(臨時職員)を募集しています。

■応募資格 保育士資格をお持ちの人

■募集人員 3人(中央保育所1人、古館保育所2人)

■勤務日 日曜、祝日を除く週5日間

程度

■勤務時間 7時間45分(午前7時から午後7時の間での時差勤務)

■勤務開始日 随時(応相談)

■賃金 月額8400円

■申込方法 面接口を決定しますので、

事前にこのも課までお電話ください。

参加者募集

体育協会からのお知らせ

インディアカ交流会

インディアカとは、羽根の付いた特殊なボールを手で打ち合うスポーツです。

■日時 11月6日(日)午前9時～

■会場 総合体育館 大アリーナ

■参加資格 町内に在住または職場のある中学生以上の人

■チーム編成 1チーム4人以上(混合の部は、常に女性が1人以上出場していること)

■種別 女子の部、男子の部、男女混合の部

■参加費 1チーム1500円

■申込 10月25日(火)まで

※代表者会議を11月1日(火)午後7時から行います。

第36回紫波町ロードレース大会

■日時 11月13日(日)午前8時30分～

■会場 日詰商店街特設コース

■参加資格 町内に在住または職場のある人

■種別 1周(1.5km)

①個人の部(小学校低・中・高学年、中学生、一般男女別)・・・小学生1周、中学生以上2周

②継走の部(小学生、中学生以上男女別)・・・1チーム4人編成で、1人1周

③ファミリーの部(家族2人以上)・・・1周

■参加費 小中学生500円、高校・一般800円、継走の部1組2000円、ファミリーの部1000円

■申込 10月31日(月)までに参加料を添えて、総合体育館へ申し込みください。

【申込・問合せ】(一財)紫波町体育協会 ☎676-2650

✉taikyou@gymna-shiwa.jp

大規模な土地取引には届け出が必要です

一定面積以上の土地について売買・交換などの取引をする場合、取得者は契約締結後2週間以内に県知事へ届け出なければなりません。届け出をしなかったり、偽りの届け出をしたりすると、法律により罰せられることがあります。大規模な土地を取引する場合には、事前に企画課までご相談ください。

大規模な土地取引とは

市街化区域(町内にはありません)	2000㎡以上
市街化区域を除く都市計画区域	5000㎡以上
都市計画区域以外の区域	1万㎡以上
の売買・交換など	

■問合せ 企画課 総合政策室 ☎672-2111 内線2311

「食育・地産地消計画」(仮称)策定委員の募集

町は、第三次紫波町食育推進計画・地産地消促進計画の策定にあたり、策定委員会の委員を募集します。生きる上で基本となる「食」について考え、食を大切にする心の醸成や地産地消などについて定める計画づくりに参加しませんか。

■募集人員 3人

■問合せ 企画課 企画室

☎(672)2111 内線3180

■応募資格 町内に在住または在勤する18歳以上で、食育などに関心がある人

■応募方法 10月28日(金)までに、応募用紙に必要事項を記入の上、提出してください。応募用紙は「紫波の食ナビ」のホームページ(<http://www.made-in-shiwa-agri.jp/>)からダウンロードできます。

■応募・問合せ 農林課 食育担当 ☎(672)2111 内線2241

相談

行政書士暮らしと事業相談会

身近な行政手続きに関する疑問・質問などはありませんか。行政書士・紫波支部会員が相談に応じます。

参加無料 申込不要

■日時 10月27日(木)午後1時～4時

■会場 紫波町商工会 2階会議室

■問合せ 岩手県行政書士会 紫波支部(行政書士法人グランドプラス内) ☎(672)5020

注意! ツキノワグマ出没多発中!



ツキノワグマの出没に関する警報が発令されています。残飯などは無造作に家の周りに捨てず、適正に処分するようにしましょう。



サイエンスおはなし会

科学絵本の読み聞かせと実験を行います。今回は図書館を飛び出して、葉っぱや木の皮などをこすって模様を集めます。面白い模様を見つけて、みんなでクイズを出し合ひましょう。

■日時 11月5日(土)午前10時30分～正午 ■会場 紫波町図書館ミーティングルーム、オガール広場

■対象・定員 年中～小学2年生、10人(保護者同伴) ■服装・持ち物 汚れてもいい服装、歩きやすい靴、クーパーや色鉛筆

■申込・問合せ 10月15日(土)から図書館カウンターまたは電話で申し込みを受け付けます。 紫波町図書館 ☎671-3746

古民家改修ワークショップを開催しました

町は、昨年度から進めている「リノベーションまちづくり」の一環として、9月16日から18日まで「古民家改修ワークショップ」を開催しました。このワークショップでは、住み心地の良い住環境づくりのため、あまりお金をかけずに断熱改修する方法を学びました。参加した10人は、赤沢地区の一般住宅で、専門家の指導のもと、実践を通して自分でできる断熱改修のコツを学びました。

古民家改修ワークショップの物件を募集します

町は、「第2回古民家改修ワークショップ」の開催にあたり、対象物件を募集します。開催時期は12月上旬を予定しています。現在お住まいの物件でも、これから住もうとする空き家でも構いません。ただし、改修費用は建物所有者の負担となります。興味のある人は、お気軽に問い合わせください。



【問合せ】
企画課 公民連携室
☎672-2111 内線2291

台風・大雨の際は、水路、河川に近づかない 早めの避難行動を心がけましょう



紫波ネット広告を募集しています

■掲載料 1枠1万800円(税込み) ■申込・問合せ 企画課 協働広報室
☎672-2111 内線2322 ✉shiwa.info@gmail.com

ラ・フランス温泉館でハロウィン!
ハロウィンかぼちゃを使った手作りアート教室開催

ハロウィン用かぼちゃを使って、世界にたった一つだけのかぼちゃランタンを作ってみませんか。作った作品はお持ち帰りいただけます。

【日時】10月30日(日) 13:00~16:00
【場所】ラ・フランス温泉館1階ロビー
【参加費用】材料代分ご負担いただけます。

事前申込不要
Trick or Treat

紫波ネット限定

入湯料金割引サービスのご案内

ご自宅に届いたこの広報紙面をご持参ください

1 大人一名あたり
入湯料500円
※1枚につき
2名様まで有効

2 入湯回数券
(5回券)が
2,500円

有効期日 **2017年3月30日**

※各割引サービスは1回限りとさせていただきます。

お問い合わせ
☎019-673-8555
FAX 019-673-8556

ハダカのおつきあいで一家庭らん。

La France
ラ・フランス温泉館

ラ・フランス温泉館 検索 URL <http://www.lafrance.co.jp/>

こずかた診療所

内科・リハビリテーション科

■診療時間平日 9:00~12:00/13:30~17:30
■受付時間平日 8:30~11:30/13:15~17:00
■休診 土曜・日曜・祝日

介護老人保健施設 博愛荘

■施設概要 在宅復帰に向けた支援を目的に、医学的管理のもとに看護・介護及びリハビリテーション、その他日常生活のお世話をさせていただきます。
■利用対象者 65歳以上で介護保険の要介護1~5の認定を受けられた方。
※45歳以上の方は特定疾病の診断を受けなおかつ要介護1~5の方

矢巾町大字又兵衛新田5-67-1医療福祉多機能ビルケアセンター南昌(矢幅駅西口)
☎019-698-2015(代) ☎019-698-3033(受付)

紫波の風土がみえるワイン
ぶどう栽培農家の思いから生まれた
100%地元産です



自園自醸ワイン **紫波**
岩手県紫波町産葡萄100%のこだわりワイン
お買い求めは県内酒販店・スーパー・百貨店にて

(株)紫波フルーツパーク

紫波町通山字松原1-11 道の駅紫波200m奥

☎019-676-5301

紫波ワイン 検索
<http://www.shiwa-fruitspark.co.jp/>

2016年新酒
**にぎり
ワイン**



町長 熊谷 泉

メッセーじ



今年はさまざまな組織や団体が設立50年の節目を迎え、記念式典などにご案内をいただきました。

町芸術祭も50周年を迎え、9月11日に舞台部門の発表に先立ち、総合開会式が行われました。10月は国体があるため、芸術祭も例年より早くスタートしました。第1回芸術祭が行われたのは、中央公民館が落成した年でした。町村合併から10年以上が経過し、町創立のさまざまな課題も一段落し、いよいよ文化芸術にも目が行くようになったころだったと思われまします。

9月には紫波ライオンズクラブが結成50周年を迎えました。これまで町に対してさまざまな支援をしていただいておりますが、50周年記念事業として「すくすくのびのび元気な子」とロゴが入った車一台を寄贈していただきました。子育て支援に活用させていただきます。

町の誘致企業の2社目として立地し、長年にわたり雇用の場としてお世話になっているイワテプリミート株式会社も設立50年となり、記念式典の席上で記念事業として100万円の寄付を頂きました。有効に使わせていただきます。

また、今年は紫波町ふるさと会が設立30周年を迎え、8月13日には藤原洋雄会長をはじめ、関東方面から集った会員の皆さんに、紫波フルーツパークの敷地内にブドウを植樹していただきました。ふるさと会は他市町村も同じ傾向にあるようですが、会員が減少しつつあります。30周年を機に、新会員勧誘の働きかけをますます応援してまいります。町の皆さんからも、関東圏などに在住するご親戚に対して紫波町ふるさと会への参加についてお声掛けいただくようお願い申し上げます。

中央葬祭センター シンセラホール紫波

「しらゆり会員」募集中

○生花・盛籠(各種)1,000円割引
※税込21,000円以上の商品に限らせていただきます。

- 特典**
- 祭壇貸出料20%割引
 - 通夜室使用料20%割引
 - 仏具展示品10%割引
 - 引き出物、返礼品10%割引

入会金
10,000円

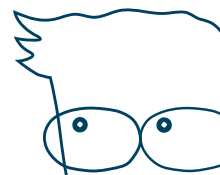
中央葬祭センター「シンセラホール紫波」
岩手県紫波郡紫波町桜町字上野沢278
☎676-7676 FAX676-4404



Q: オガールに、
キッズ英会話スタジオが
できるってほんと?

A: 本当です。

今建設中の「オガールセンター」に
来年1月に開校予定です。
もうしばらくお待ちください。



ワード・イングリッシュ・クラブ
<https://hec-shiwa.com/>



利用していない土地・建物がある 処分したいがどれ位になるものか

お気軽にご相談ください【相談無料】

岩手県知事免許(1)第2440号・(公社)全日本不動産協会会員
(株)プラス不動産サービス

〒028-3305 紫波町日詰字丸盛222-1(ソフトバンク紫波さん 隣り)

☎019-671-2161 プラス不動産サービス 検索

メガネは認定眼鏡士の店で お作り下さい!

紫波中央駅前
オガールプラザ東棟
紫波中央眼科様隣に
支店を開設いたしました
眼科処方箋承ります

当店には認定眼鏡士が在籍しております。

鏡形率次のあるさと紫波町のメガネ店
眼鏡屋 目明かし堂
オガール店☎672-5572 日詰店☎676-2838

目明かし堂 検索
www.meakashi.com
有限会社 佐藤時計店



医療保険適用 在宅マッサージ

無料 お試し体験 実施中!!

・歩行が困難な方
・身体にマヒがある方、不自由がある方
・車椅子使用の方など…
お気軽にお電話ください。

マッサージのプロフェッショナル
を目指すマッサージ師さん募集!

ご病気や障害・高齢等により
自力で歩行通院が困難な方を
対象にした在宅で安心して受
けられる医療サービスです。

あん摩・マッサージ・指圧師の国家資格保持
者が施術します。医師の同意書が必要です。
(書類は治療院にあります)

利用料につきましては、ご加入
いただいている保険によって
変わりますのでご相談ください。



レイス治療院グループ
盛岡となん整骨院
盛岡市三本柳10地割17-53
TEL.フリーダイヤル
☎0120-213-222

相心館 ゆう 美容室

秋魅惑のヘアメイク
8mmカットの感触は凄い!
成人式予約承り中

メール会員になると、もっとお得な情報がゲットできます。
携帯・スマホからアクセス!「QR画面」表示してください。

【定休日】10月16日・17日・24日・31日
11月7日・14日・20日・21日・28日
〒028-3303 紫波郡紫波町高水寺古屋敷6-31
TEL019-676-5825
http://www.7b.biglobe.ne.jp/~aisinkan_yu/
E-mail yu@posh.jp OPEN 8:45 CLOSE 18:30



美容師募集
興味のある方大歓迎
経験問いません



健やかランド紫波

健康と福祉の情報コーナー

【担当】長寿健康課 健康推進室 ☎672-2111 内線1343

生活習慣病を放っておかないで! 〈第1弾 高血圧症〉

生活習慣病とは?

生活習慣病とは、食生活の乱れや運動不足、喫煙習慣などの日常生活が繰り返されることで起きる病気の総称です。

生活習慣病は、少し検査値が悪くなった程度では目立った症状が出てきません。しかし、着実に体に悪影響を及ぼし、日常生活が不自由になったり、生命に危険が及んだりする可能性もあります。

今回は日本人に最も多いといわれる「高血圧症」について紹介します。

気付にくい「高血圧症」の危険性

「高血圧症」とは、体内の血管に高い圧力がかかる状態をいいます。症状がほとんどないため、血圧値がかなり高い状態になっても放置している人が多いのが現状です。

しかし、自覚症状がないからといって放置しておくと、血管が傷つき、血管の老化である動脈硬化が進行します。動脈硬化が進むと、さらに血圧が高くなるため、悪循環で動脈硬化がより早く進行します。そして、脳の血管が破れたり詰まったりして起こる脳卒中や一刻を争う心臓病、人工透析を引き起こす恐れのある慢性腎臓病（CKD）な

ど、動脈硬化に由来するさまざまな病気に進行していくのです。

高血圧症の原因は

「塩分の取り過ぎ」?



血圧は年齢とともに高くなる傾向がありますが、高血圧症は多くの場合、生活習慣が背景にあるといわれています。（健康診査や診察のときだけ血圧が上がるといふ人は、緊張によって一時的に血圧が上昇する「白衣高血圧」と考えられます。）

高血圧症の原因として、塩分の取り過ぎが指摘されます。食塩は水に溶けるとナトリウム（Na）と塩素（Cl）に分かれます。血液中にナトリウムが増えると、それを薄めるために体内の水が取り込まれて血液量が増えます。血液量が増えた分、心臓の圧力を増す必要があるため、血圧が上がるのです。

血圧は、自分で測定できる数少ない検査です。正しい血圧を知るために、できれば家庭で朝夕2回、安静時に測定することをお勧めします。



「減塩」を意識した生活をしよう

日本人は世界的に見ても塩分の摂取

塩分の多い食品 例



しょうゆ
ラーメン
約5.7g

にぎり寿司
(しょうゆ含む)
約4.2g

カレー
ライス
約3.3g

量が多いといわれています。むやみにしょうゆや塩をかけない、汁物は残すなど減塩を意識することが重要です。野菜や果物、海藻類に多く含まれるカリウム（K）は、血液中のナトリウムを体外に排出するので、これらの食品を積極的に取るようにしましょう。

1日の塩分摂取目標量は男性8g、女性7gで、高血圧の人は6gまでです。

健康診査は「受けて終わり」ではありません。結果を受け取ってからその後の生活にどう生かすかが重要です。

検査値が少しずつ高くなってきた人、薬を飲んで治療している人も、生活習慣を振り返り、気付いたところを見直し、病気の発症・重症化を予防しましょう。

手続きが
済んでいない人
は、早めに手続き
をしてください

戦没者などの遺族に 対する「第10回 特別弔慰 金」の手続きについて

【支給対象者】 平成27年4月1日時点で、「恩給法による公務扶助料」および「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」を受給している人がおらず、戦没者の死亡時(戸籍上)に同居していたご遺族のうち、代表するお一人に特別弔慰金が支給されます。

【支給内容】 額面25万円、5年償還の記名国債

【請求期間】 平成30年4月2日まで

【手続き】 請求書類と戸籍などの必要書類を、請求する人の住所のある役所へ提出してください。

【すでに手続きをした人へお知らせ】

第10回特別弔慰金は、手続き後、国から債券が交付されるまでにかなりの時間がかかっています。国から通知が到着次第、請求者へお知らせしますが、時期などについては町民福祉課へお問い合わせください。

【問合せ】町民福祉課 福祉推進室
☎672-2111 内線1220

- ・生活が苦しくてお困りの人へ
- ・「いわて県央生活支援相談室」を開設しています
- ・県社会福祉協議会は、生活困窮者自立相談支援事業の受託事業として「いわて県央生活支援相談室」を開設しています。生活や就労、福祉などの問題解決に向けて、関係機関と専門の相談員が連携して取り組んでいます。
- ・生活に困っている
- ・収入が少なく、電気やガス、水道が止められそう
- ・家賃を払えない
- ・貯金が底を突いてしまった
- ・仕事が見つからない
- ・失業期間が長くなり不安だ
- ・住むところがない
- ・離職後、アパートを追い出された
- ・将来が不安だ
- ・社会に出るのが怖い

- ・家族のことで悩んでいる
- ・病気で働けない
- ・など、生活で困っていることがある人は「いわて県央生活支援相談室」へご相談ください。窓口に来ることができない場合は、相談員が訪問することもできます。ご家族など周りの人からの相談も受け付けます。一人で悩まずに、気軽に相談ください。
- 問合せ
- ・紫波町社会福祉協議会
☎(672)32588
- ・いわて県央生活支援相談室(岩手県社会福祉協議会内) ☎(637)4473
- 受付時間 午前8時30分～午後5時15分(月～金 ※祝日を除く)

からだよろこぶヘルシーレシピ

高野豆腐の肉巻き

材料
(4人分)

高野豆腐	4個	サラダ油	少々	ポン酢	大さじ3
スライスチーズ	4枚	塩・こしょう	少々	酒	大さじ1
大葉	4枚	【ソースの材料】		みりん	大さじ1
豚薄切り肉	4枚	パプリカ(赤・黄)	各1/2個	水	大さじ3
小麦粉	少々	ナス	中1個	片栗粉	小さじ1
卵	1個	ズッキーニ	ナスと同量		

- ①パプリカ、ナス、ズッキーニをみじん切りにして、オイル(分量外)で炒め、★の調味料を加えて加熱する。水溶き片栗粉で軽くとろみをつけて冷やしておく。
- ②高野豆腐を戻して、しぼる。
- ③しぼった高野豆腐に切り込みを入れ、チーズと大葉を挟む。
- ④③の表面に塩こしょうをする。さらに溶き卵をからめ、小麦粉を軽くまぶす。
- ⑤④に薄切り肉を巻き、サラダ油を熱したフライパンで色よく焼く。
- ⑥火が通ったら、食べやすいように切り分け、お皿に盛り付ける。
- ⑦①のソースをかけて、出来上がり。



紫波町食生活改善
推進員協議会
古館地区の皆さん
のレシピです



〈ワンポイント〉高野豆腐は普通の豆腐に比べて栄養価が高く、保存性にも優れています。



町内10の産直が大にぎわい 紫波フルーツの里まつり

～紫波ふる里センター(佐比内)ではかかしまつりを開催～

紫波フルーツの里まつりは9月22日、町内全10カ所の産直で開催されました。各会場でクイズ大会や果物詰め放題などさまざまなイベントを実施。町内外から多くの来場者が訪れ、新鮮な農産物を買求めていました。

また、紫波ふる里センターでは今年で12回目を迎えるかかしまつりが9月10日から10月10日まで開かれました。フルーツの里まつりの同日には人気投票が行われ、来場者はお気に入りのかかしに一票を投じていました。松坂一郎組合長は「かかしは組合員の皆さんの手作りです。今年の出来事を表すものが多いため、1年を振り返りながら楽しんでいただけたと思います」と自信を見せていました。



午後2時から全会場一斉に行われた餅まき。全会場合わせて約3万4000個の餅が振る舞われました(写真は産直センターあかさわ)



お気に入りのかかしを見つけてにっこり



今年は過去最多となる102体のかかしが並びました

自転車競技の今と昔を知る まちかどカフェ

紫波自転車競技場で9月13日、まちかどカフェが開かれました。「紫波町自転車今昔物語第2弾」と題して、過去の国体とインターハイで事務局を務めた細川一三さんと作山孝洋さん、自転車競技選手として活躍した佐々木正人さんが裏話や体験談を披露。細川さんが「昭和45年の岩手国体では、宿泊先の食事やケガをした選手の搬送に苦労した」と話すと、参加者からは驚きの声が聞かれました。参加した赤石地区の菅原玲子さんは「過去の大会は、選手や事務局の人などの思いや努力によってつくられていたことが分かりました」と感想を話しました。

参加者からの質問に笑顔で答える佐々木正人さん(左)と細川一三さん(右)



沿道の声援を受けながら笑顔で走るランナーたち(写真は桜町を通過する様子)

安心して暮らせる地域目指して タスキつなぐ

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指し、日本を縦断する「RUN'N'伴」が9月4日、町を通過しました。町の特別養護老人ホーム職員がおそろいのオレンジのTシャツを着て、古館地区から花巻市石鳥谷町までタスキをつなぎました。7月に北海道北見市から始まったこのイベントは、11月に沖縄県那覇市へ到着することを目指し、多くの人たちの思いをつなぎながら完走を目指しています。

プロ野球OBによる夢の野球教室



元プロ野球選手からの熱血指導！



投手として活躍した安田猛氏から指導を受けるバッテリー

町野球協会（深澤剛会長）は9月17日、つばめスポーツ振興協会紫波野球教室を紫波運動公園野球場で開催しました。町内外のスポーツ少年団9団体から約130人が参加。バッテリー、内野手、外野手などのグループに分かれ、プロ野球チームヤクルトスワローズの元選手7人から指導を受けました。内野手を指導した井上洋一氏は「自分の捕りやすい位置で捕ることと余計な動きをしないことを意識して」とアドバイス。花巻市から参加した佐藤^{かたの}要君は「教えてもらったことを意識しながら、優勝目指して頑張りたいです」と気持ちを新たにしていました。

100歳 おめでとう

現在、町内の100歳以上のご長寿は鳥畑さんと西條さんを含めて14人で、全員女性です。

元気に熊谷町長を出迎え、お茶を振る舞った鳥畑さん。町長は「100歳とは思えないほどお元気ですね」とお祝いの言葉をかけました。鳥畑さんは「花を眺めることと、週に1回通うデイサービスで皆さんとお話することが楽しみです」と笑顔で話していました。

鳥畑トクさん(日語)9/3



熊谷町長(左)から花束を受け取る鳥畑さん(右)



花束を手に喜びの表情を見せる西條さん

西條ヤシエさん(日語)9/4

入所している施設で、皆さんに見守られながら100歳のお祝いを受け取った西條さん。陸前高田市出身で、震災後に紫波町にいらっしゃいました。「たくさんの皆さんにお祝いいただき、感無量です」と長男の嘉吉さん。西條さんは元気な笑顔で手を振り、町長を見送っていました。



著書を手にする鳥田さん(左)とアシスタントを務めたマーケティングチーム部長の高橋司さん(右)

夜のとしょかん第8夜 「つなぐビール ～サイドストーリー～」

日中に図書館を利用できない人にも図書館に訪れてもらおうと一昨年から行われている「夜のとしょかん」は9月10日、第8夜を迎えました。この日のゲストスピーカーはベアレン醸造所専務取締役の鳥田洋一さん。参加した約40人を前に「TPOに合わせて、ビールの種類も選択できるようにしたい」との思いで起業したことや著書「つなぐビール」の執筆秘話などを披露しました。最後は「地域の人々が毎日でも飲める地ビールを目指し、ビールと生活が織り成す文化を岩手から発信していきたい」と抱負を語っていました。

行ってみよう

めぐって学んで五感で 味わう紫波探訪

あたたかい人がいる、いい場所がある。
見て、聞いて、学んで、知って、味わって。
五感で味わう紫波の魅力を紹介します。

芸術の秋、家族のお出かけに 町のアーティストが集う芸術祭へ

今年で50回の節目を迎えた紫波町芸術祭。9月の総合開会式を皮切りに、舞台や音楽、作品展示など、皆さんによる日頃の芸術活動の発表が行われています。

今年で50回の節目を迎えた紫波町では、皆さんによる芸術活動も盛んです。「この機会に家族の皆さんで足を運んでください。自分もやってみたいと感じる活動があったら、公民館が教室やサークルをご紹介しますよ」と中央公民館の細川稔館長。芸術や趣味の活動に興味がある人にとっては、仲間を探すことも芸術祭の楽しみ方の一つです。

11月3日から5日までは、中央公民館で展示部門が開催されます。昨年は500人を超える方々が、900点近くの芸術作品を出展。絵画や書道、写真などの美術分野、俳句や川柳などの文芸分野のほか、華道や盆栽など幅広い分野の作品が数多く集まることが魅力です。

展示されるのは、町内の各公民館で開催されている教室の参加者の作品や、高校生の部活動で制作された作品など。公民館活動が活



第50回 紫波町芸術祭展示部門

美術展(日本画、水彩画、水墨画、洋画、書道、写真、工芸)、文芸展(俳句、川柳、短歌)、華道展、菊花盆栽展などが一堂に会します。このほか、ミニコンサートや器楽演奏、キッズコーナー、模擬店、ミニバザーなどイベント多数です。

■日時 11月3日(木・祝)～11月5日(土)
午前9時～午後5時(最終日は午後3時まで)
■会場・問合せ 中央公民館 ☎672-3372

町内の500人を超える出展者の作品が、中央公民館に集まる芸術祭展示部門。地区公民館の教室やサークルの作品(写真右上)や文芸・書道(左上)、盆栽(右下)など幅広い分野の作品を楽しめます(写真は平成27年の様子)



さまざまなジャンルの作品から、好きなものを見つけてみてください

記念撮影用の顔出しパネルを作成中。中央公民館の細川稔館長(左)と菅野亜希子さん(右)



公民館ロビーの特設ステージでは、ギターやオカリナ、二胡などのコンサートが開催されます

この他、
芸術祭の詳しい日程は
P7をご覧ください。



応援しよう!

2016希望郷いわて大会オープン競技ゲートボール紫波大会(第16回全国障害者スポーツ大会)

種目 ゲートボール ■日時 10月22日(土)午前9時30分～、23日(日)午前9時～ ■会場 サン・ビレッジ紫波
■問合せ 社会福祉法人 岩手県身体障害者福祉協会 ☎637-7636